

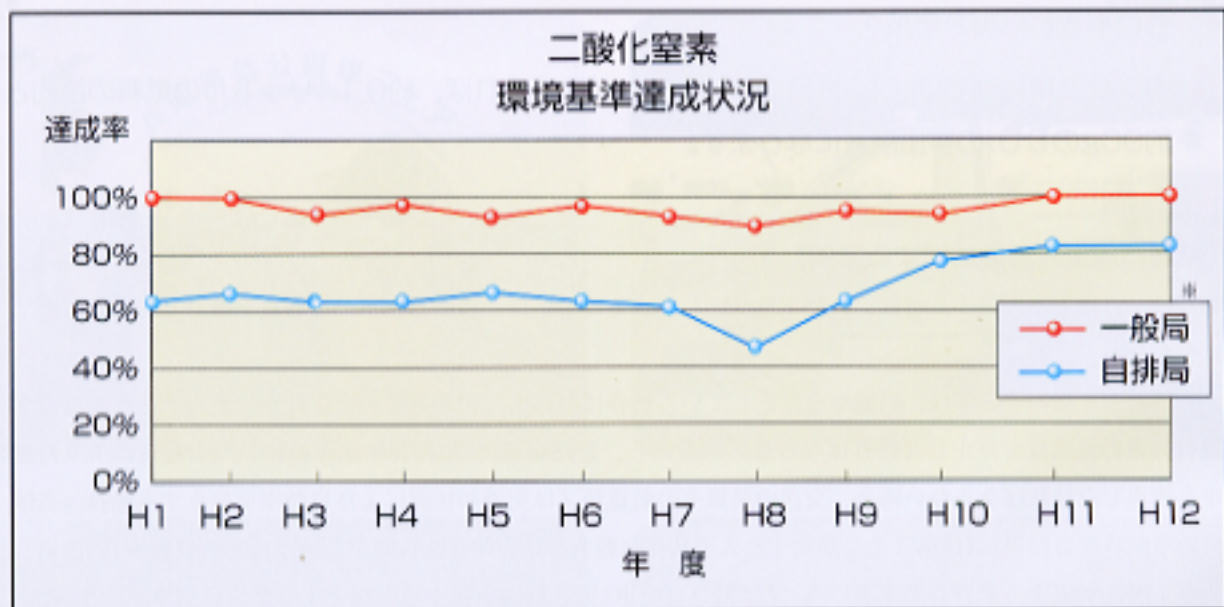
1 窒素酸化物(NO_x)

窒素酸化物とは、燃焼により燃料中の窒素や空気中の窒素が酸素と結合して発生する物質で、一酸化窒素(NO)、二酸化窒素(NO₂)等の総称です。

燃焼時には、一酸化窒素(NO)が多く発生しますが、これが大気中で酸化されて二酸化窒素(NO₂)に変化します。

窒素酸化物の主要な発生源としては、工場・事業場、自動車、船舶、ビルや家庭の暖房機器などがありますが、阪神間では約5割が自動車から排出されていて、そのうち貨物自動車などのディーゼル車からの排出量が大きな割合を占めています。

窒素酸化物のうち、環境基準が定められているのは二酸化窒素(NO₂)です。人への直接の健康影響だけではなく、光化学オキシダントや酸性雨の原因物質の一つともされています。



環境基準 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。

豆知識 環境基準とは…

人の健康を保護し生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準として、環境基本法第16条に基づいて定められています。